

アジアに開かれた技術と

活性化策

鶴田 多くの国際協力を進め、北九州は「北九州」がブランドになってきています。北九州は厚層長大型の産業が展開する一方で、環境問題に悩まされ、その問題を克服する中で、アジアの成長に貢献できる技術が生まれています。98年に北九州環境ビジネス推進会が結成された後、産学官に金融も加わり、北九州環境産業推進協議会が設立され、多くのプロジェクトが動きだしている。当社は環境、資源、エネルギー関連の支援を行っている。環境関連ビジネスの成長は当社と地域の発展にもつながる。



溝口氏

ハイテク産業の育成を

モノづくりと環境は一体

溝口 韓国の成功は徹底したグローバル化だ。その一方で韓国の中小企業は苦勞している。いずれ日本もそうなるかもしれない。

鶴田 北九州は独自の技術を持つ中小企業が多い。だが、それが持つ技術を整理して、並べ

て考えたことがない。個々の技術力を惜しみなく出し合い、一つの目的、製品を作り上げる。企業間の連携が重要だ。北九州だからできる、製品、販売のトータルな仕組みがあってもいいと思う。そのためには取りまとめ役となるリーダーが必要になる。北九州ではモノづく

り、環境を分けて考えるのではなく、環境・省エネ型のモノづくりで環境へ貢献するという考え方が適切だ。例えば、TOTOの節水トイレ、安川電機のロボット、川崎重工業のロボット、新日鉄の電磁鋼板などの「エコフレミアム」製品がある。ほかに環境やリサイクル関連を手掛けている企業は多い。資源、エネルギー、環境を一体的に考え、もう少し明確な目的を立てる必要がある。

利島 中小企業にとっても大変厳しい状況にある。内需が停滞しているため、海外展開しようとしている企業が多い。大企業は高品質でコストを削減しようとする。内製化を進めている。このように状況が求められる。強い製品が必要だ。どこに強みがあるのか、その強みを活かして、取り組む。リーダーとなる企業も必要だ。かつては異業種交流は盛んだったが今は減った。結局は人材育成の話だが、二代目経営者のグループができようと思う。



鶴田氏

異業種で新製品開発を

北九州を新エネの拠点に

アジアとの今後の関係

北九州とアジアとの今後の関係について、産学連携で中心的な役割を果たしている九州工業大学の松永守央学長に聞いた。

松永 産学連携の二本柱は、教育と研究の二本柱。教育に関してはアジアの国から留学生を招いている。近年は中国だけでなく、韓国やベトナムなどの留学生が増えている。今後、1500人程度を派遣している。成長にどのように貢献

り、技術者を育成してほしいという声。アジアが成長していけば、産学が連携する。そこには当然、技術者が必要になる。本学として人材育成の面で関わっていきたい。

北九州の活性化について提言をお願いします。北九州はアジアに対する水ビジネスに力を入れている。これは一つの組織だけで対応できるのではない。技術者を育てるだけではビジネスとは言えない。水ビジネスを海外へ輸出する。北九州の有力企業と一緒に取り組む必要がある。物流の話をする。24時間対応できる北九州空港の利点を引き出せたい。貨物の量という課題はあるが、深夜便で荷物を送れば翌朝には上海に届く。北九州港は「日本海側拠点港」に選定されたが、韓国の釜山港などの設備を前になかなか太刀打ちできない。海運ではなく、付加価値が高い航空便で勝負すべきだ。

日本流教育で人材育成を



九州工業大学学長 松永守央氏

研究分野はいろいろありますが、基本はやはり教育と研究に注力しています。マレーシアと共同で創設した「マレーシア日本国際学院」へ、来年度から本学の教員を派遣する。同大学からの要望は「日本流の教育」。つま

研究を進めている。マレーシア国内にはパーム油工場が多い。その一方で、産業成長を主張する人と環境保護を主張する人の側面もあつた。そこで環境を破壊しないパーム油を製造する。生物多様性と雇

環境保全に貢献し、地球の未来を育む企業へ。

株式会社クリーンセンター
北九州市門司区新門司3丁目67-9
http://www.clean-center.co.jp/

株式会社 クロサキ
設備保全・環境保全を主な事業フィールドとして、
新技術採用提案、改善企画提案及び実証試験実施などの
“メンテナンス事業”“環境事業”“炭素事業”の3つの事業を展開しています。

The Merry Corporation
楽しい株式会社
URL http://www.fun-c.jp/

セラミックスの様々な可能性に挑戦します。
耐火物、ファインセラミックス、ファーンズ、エンジニアリング、景観材
黒崎播磨株式会社

生産現場での様々な問題や課題...
安全対策、環境対策、設備のリニューアル、品質向上、自動化、品質保全
株式会社 ドーワテクノス

環境・省エネ設備のご用命は
CASLE カースル株式会社
TEL:093-481-1212 FAX:093-481-2141
日用品、業務用品のオンラインショップはこちら!
http://casle.shop-pro.jp

暮らしを支え、社会を支え、明日を拓くゼンリン。
地に足。知に明日。
株式会社 ゼンリン

地球の明日を考える
環境総合コンサルタント
環境テクノス株式会社
TEL 093-883-0150 FAX 093-883-0701
http://www.kan-tec.co.jp

第4回 次世代照明 技術展への出展が決定!
2012年1月18日(水)▶20日(金)
東京ビッグサイト(西L1-25)
株式会社 ドーワテクノス

CGS C&G SYSTEMS INC. 世界を築く、創造のソリューション。
株式会社C&Gシステムズ
www.cgsys.co.jp

スチールからマグネシウム合金まで!
スタッド溶接システム&工業用ファスナー
超小型・超軽量・超速充電・パワフルなピン専用溶接機
CD-40P型 A-IPG型 標準ガン

型式	CD-40P型	備考
呼び径	Φ2~Φ4 (mm) M3-M4 F型	インシュレーション付CDスタッド
長さ (mm)	30~175 5~175	A-IPGガン使用時 A-403ガン使用時
スタッド材質	軟鋼・ステンレス鋼	
電源 (単相)	100V AC±10% 11A 50/60Hz	200V仕様も 特注にて対応
充電電圧 (DC)	一定電圧	調整不要
充電時間 (S)	1.8~2	超速
機体寸法 (mm)	L330×W150×H218	小型
機体重量 (kg)	5.4	超軽量

※CD-40P型との標準セットガンは、A-IPG型ガンとなります。